

2020年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年8月5日

上場会社名 静岡ガス株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 9543 URL <https://www.shizuokagas.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 岸田 裕之  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営戦略部 経理・財務担当マネジャー (氏名) 谷口 勝己 TEL 054-284-7990  
 四半期報告書提出予定日 2020年8月12日 配当支払開始予定日 2020年9月1日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2020年12月期第2四半期の連結業績（2020年1月1日～2020年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第2四半期	66,645	△14.5	2,788	△60.3	2,897	△60.9	828	△83.1
2019年12月期第2四半期	77,990	10.7	7,018	36.0	7,404	31.3	4,902	36.2

(注) 包括利益 2020年12月期第2四半期 △658百万円 (-%) 2019年12月期第2四半期 5,125百万円 (70.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第2四半期	11.18	11.16
2019年12月期第2四半期	66.32	66.19

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年12月期第2四半期	111,196	84,079	70.8	1,063.39
2019年12月期	115,027	86,410	69.9	1,086.11

(参考) 自己資本 2020年12月期第2四半期 78,741百万円 2019年12月期 80,382百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期	—	8.00	—	8.00	16.00
2020年12月期	—	8.50	—	—	—
2020年12月期（予想）	—	—	—	8.50	17.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年12月期の連結業績予想（2020年1月1日～2020年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	119,210	△15.8	5,480	△30.2	5,830	△31.7	2,830	△48.7	38.22

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

2. 業績予想の詳細については、本日（2020年8月5日）公表いたしました「2020年12月期 業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（詳細は、【添付資料】8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。）

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年12月期2Q	76,192,950株	2019年12月期	76,192,950株
② 期末自己株式数	2020年12月期2Q	2,145,143株	2019年12月期	2,183,743株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年12月期2Q	74,028,082株	2019年12月期2Q	73,919,041株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、最近の業績の動向等を踏まえ、2020年2月5日公表の決算短信に記載した2020年12月期（2020年1月1日～2020年12月31日）の通期の業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、【添付資料】2ページ

「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

2. 当社は、2020年8月7日に機関投資家向けの決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布した資料については、開催後当社ホームページに掲載する予定です。

(参考) 個別業績予想

2020年12月期の個別業績予想 (2020年1月1日～2020年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	99,350	△16.6	4,700	△25.4	3,270	△38.9	44.16

(注) 1. 個別業績予想数値の当四半期における修正の有無：有

2. 業績予想の詳細については、本日(2020年8月5日)公表いたしました「2020年12月期 業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報)	9
3. 参考情報	10
ガス販売量(個別)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

新型コロナウイルス感染症の影響によりガス販売量が減少したことに加え、原料費調整制度によるガス販売単価の下方調整により、売上高は前年同期に比べ14.5%減の666億円となりました。原料使用量の減少や、原料価格の変動がガス販売単価に反映されるタイムラグの影響による原材料費の減少等があったものの、配船調整引当金の計上等により、営業利益は前年同期に比べ60.3%減の27億円、経常利益は60.9%減の28億円、親会社株主に帰属する四半期純利益は83.1%減の8億円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産・負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、株式評価による投資有価証券の減少等により、前連結会計年度末に比べ38億円減の1,111億円となりました。

負債は、借入金の返済が進んだこと等により、前連結会計年度末に比べ15億円減の271億円となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金は増加したものの、投資有価証券の時価評価差額が減少したこと等から、前連結会計年度末に比べ23億円減の840億円となり、自己資本比率は70.8%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ1億円減の242億円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動による資金は、71億円の収入（前第2四半期連結累計期間は106億円の収入）となりました。これは、税金等調整前四半期純利益や減価償却費の計上等に対して、法人税等の支出があったことなどによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動による資金は40億円の支出（前第2四半期連結累計期間は29億円の支出）となりました。これは、固定資産の取得等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動による資金は30億円の支出（前第2四半期連結累計期間は25億円の支出）となりました。これは、長期借入金の返済や配当金の支払等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

新型コロナウイルス感染症の影響を合理的に算定することが困難であるとして業績予想を据え置きしていましたが、第2四半期連結累計期間の業績を踏まえ、現時点において入手可能な情報をもとに算定いたしました。

詳細につきましては、本日（2020年8月5日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

（参考）原油価格・為替レートの想定

原油価格 (全日本CIF)	前回想定	65ドル/bbl（第3～4四半期）
	今回想定	45ドル/bbl（8月以降）
為替レート	前回想定	110円/ドル（第3～4四半期）
	今回想定	110円/ドル（8月以降）

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
固定資産		
有形固定資産		
製造設備	6,831	6,285
供給設備	34,631	34,250
業務設備	5,066	4,971
その他の設備	7,763	7,575
建設仮勘定	368	482
有形固定資産合計	54,661	53,566
無形固定資産	806	956
投資その他の資産		
投資有価証券	9,545	8,051
長期貸付金	5,235	4,907
繰延税金資産	707	1,290
その他投資	1,760	1,793
貸倒引当金	△93	△93
投資その他の資産合計	17,155	15,950
固定資産合計	72,623	70,472
流動資産		
現金及び預金	24,498	24,415
受取手形及び売掛金	10,458	9,430
商品及び製品	336	275
原材料及び貯蔵品	4,905	4,703
その他流動資産	2,238	1,928
貸倒引当金	△34	△29
流動資産合計	42,404	40,724
資産合計	115,027	111,196

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>負債の部</b>		
固定負債		
長期借入金	5,779	4,866
繰延税金負債	229	156
退職給付に係る負債	3,245	3,119
その他固定負債	119	94
固定負債合計	9,373	8,237
流動負債		
1年以内に期限到来の固定負債	2,437	1,980
買掛金	8,735	6,655
未払金	2,888	1,751
未払法人税等	2,077	1,913
賞与引当金	437	447
配船調整引当金	—	2,960
その他流動負債	2,668	3,171
流動負債合計	19,243	18,879
負債合計	28,617	27,117
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	6,279	6,279
資本剰余金	4,950	4,974
利益剰余金	67,095	67,332
自己株式	△1,109	△1,090
株主資本合計	77,215	77,495
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,020	2,041
繰延ヘッジ損益	6	△851
為替換算調整勘定	△40	△106
退職給付に係る調整累計額	179	161
その他の包括利益累計額合計	3,166	1,246
新株予約権	114	108
非支配株主持分	5,914	5,229
純資産合計	86,410	84,079
負債純資産合計	115,027	111,196

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)
売上高	77,990	66,645
売上原価	57,288	50,257
売上総利益	20,701	16,388
供給販売費及び一般管理費	13,682	13,600
営業利益	7,018	2,788
営業外収益		
受取利息	58	51
受取配当金	113	112
持分法による投資利益	172	—
雑収入	174	176
営業外収益合計	518	339
営業外費用		
支払利息	62	48
為替差損	58	103
持分法による投資損失	—	68
雑支出	11	10
営業外費用合計	132	230
経常利益	7,404	2,897
特別利益		
投資有価証券売却益	—	30
特別利益合計	—	30
税金等調整前四半期純利益	7,404	2,927
法人税等	2,012	1,653
四半期純利益	5,391	1,273
非支配株主に帰属する四半期純利益	489	445
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,902	828



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	5,391	1,273
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△286	△990
繰延ヘッジ損益	△4	△857
為替換算調整勘定	△1	△3
退職給付に係る調整額	△16	△17
持分法適用会社に対する持分相当額	42	△62
その他の包括利益合計	△265	△1,932
四半期包括利益	5,125	△658
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,634	△1,092
非支配株主に係る四半期包括利益	491	434

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	7,404	2,927
減価償却費	4,099	4,126
有形固定資産除却損	48	131
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△6	△4
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△174	△150
賞与引当金の増減額 (△は減少)	21	10
受取利息及び受取配当金	△171	△163
支払利息	62	48
持分法による投資損益 (△は益)	△172	68
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△30
売上債権の増減額 (△は増加)	2,041	1,028
たな卸資産の増減額 (△は増加)	3,167	263
配船調整引当金の増減額 (△は減少)	—	2,960
仕入債務の増減額 (△は減少)	△5,799	△2,146
未払又は未収消費税等の増減額	762	△68
その他	△116	△179
小計	11,166	8,820
利息及び配当金の受取額	171	163
利息の支払額	△84	△69
法人税等の支払額	△646	△1,748
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,607	7,165
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△52	△80
定期預金の払戻による収入	33	57
有形及び無形固定資産の取得による支出	△3,088	△4,260
有形及び無形固定資産の売却による収入	9	0
投資有価証券の取得による支出	△2	△2
投資有価証券の売却による収入	2	35
貸付金の回収による収入	326	327
工事負担金等受入による収入	5	—
その他	△213	△133
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,979	△4,055
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	400	—
長期借入金の返済による支出	△1,302	△1,357
配当金の支払額	△556	△592
非支配株主への配当金の支払額	△1,079	△1,067
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△28	△34
その他	△0	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,565	△3,052
現金及び現金同等物に係る換算差額	△67	△164
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	4,993	△106
現金及び現金同等物の期首残高	12,338	24,386
現金及び現金同等物の四半期末残高	17,332	24,279

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症による影響は不確実性が高いものの、会計上の見積りを行う上での影響については、当社グループの需要が2021年後半に向けて徐々に回復するとの仮定を置いております。

また、当連結会計年度においては、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた急激な需要の減少に対応するため、LNG調達契約に基づき、その契約数量の一部引き取りを後年に後ろ倒ししており、当該対応にかかる支払額を2,960百万円と見込んでおります。当該支払額は、後年に当該数量分の引き取りを行う際にその代金へ充当することができま

すが、上記仮定に基づく需要想定とLNG調達契約の状況から、その引取時期は現時点において不確実性が高く未確定としているため、当該支払見込額の全額を配船調整引当金として計上し、本年度の売上原価として費用処理しております。

なお、新型コロナウイルス感染症の影響にかかる仮定は不確実性が高く、今後、その状況や影響に変化が生じた場合、連結財務諸表に影響を及ぼす可能性があります。

## (セグメント情報)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第2四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	ガス	LPG・ その他 エネルギー	計				
売上高							
外部顧客への売上高	63,337	9,356	72,693	5,296	77,990	—	77,990
セグメント間の内部 売上高又は振替高	948	123	1,072	1,898	2,970	△2,970	—
計	64,286	9,480	73,766	7,194	80,960	△2,970	77,990
セグメント利益	7,827	639	8,466	206	8,672	△1,654	7,018

- (注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、受注工事及びガス機器販売事業、リフォーム事業、リース事業等を含んでおります。
- 2 セグメント利益の調整額△1,654百万円には、セグメント間取引消去138百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△1,792百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- 3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第2四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	ガス	LPG・ その他 エネルギー	計				
売上高							
外部顧客への売上高	53,298	8,735	62,034	4,611	66,645	—	66,645
セグメント間の内部 売上高又は振替高	614	169	784	2,084	2,868	△2,868	—
計	53,913	8,905	62,818	6,696	69,514	△2,868	66,645
セグメント利益	3,546	607	4,154	228	4,383	△1,595	2,788

- (注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、受注工事及びガス機器販売事業、リフォーム事業、リース事業等を含んでおります。
- 2 セグメント利益の調整額△1,595百万円には、セグメント間取引消去134百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△1,729百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- 3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 3. 参考情報

## ガス販売量 (個別)

		前第2四半期 (2019/1 ~2019/6)	当第2四半期 (2020/1 ~2020/6)	増減	増減率 (%)	
お客さま数		戸	320,056	320,721	665	0.2
ガス 販 売 量	家庭用	百万m <sup>3</sup>	51	51	1	1.3
	商業用	〃	16	14	△2	△10.7
	工業用	〃	400	375	△25	△6.3
	医療用・公用	〃	15	15	△1	△5.2
	卸供給	〃	315	284	△30	△9.7
	合計	〃	797	739	△58	△7.2
大口販売量		〃	395	371	△25	△6.3

- (注) 1 「お客さま数」は、期末取付メーター数を記載しております。  
 2 「お客さま数」には、卸供給先のお客さま数は含みません。  
 3 販売量は1m<sup>3</sup>当たり45MJ換算し、表示単位未満を四捨五入しております。